

広報

ぴっぷ

9

September
2014
No. 672

ぴっぷ120年記



びっぶ120年記念式典



びっぶ120年記念式典が8月6日、町農村環境改善センターで開かれました。式典には町民や町出身者ら約190人が出席し、ふるさとの節目を祝いました。

本町は1894年（明治27年）、現在の高知県出身の中城馬造が基線1号に入植。翌年に滋賀、香川、愛媛県出身者が移住し、厳しい気候などに立ち向かいながら、道内有数の稲作地帯を作り上げました。

式典で伊藤喜代志町長は「先人たちの遺産と教訓を礎として、安らぎと夢があふれる町をめざして全力を尽くす」とあいさつしました。また、本町と友好交流提携を結んでいる滋賀県湖南市の谷畑英吾市長、本町出身の北海道議会の木村峰行副議長からもお祝いの言葉をいただきました。



木村峰行道議会副議長 谷畑英吾湖南市長



旭川、東京、札幌の各同郷会会長も参列されました

式典では、紫苑会による御祝儀舞「寿 松竹梅」、レイアロハ フラストスタジオによるフラダンス、P☆DASH KID'Sがヒップホップダンスを披露し、華を添えました。また、会場にはイラストレーターの小川健一氏による町内を描いた絵画「ふるさとの絵」、くるみ保育園園児と中央小学校の児童が描いた町内の風景の絵などが展示されました。



紫苑会 御祝儀舞「寿 松竹梅」

善行表彰 ふるさと永住 功労表彰

比布町120年を記念し、善行表彰とふるさと永住功労表彰が行われました。本町の伸展に多大な貢献をされた實吉繁幸さん（神奈川県在住）に善行表彰が、また本町に永年在住し、多年にわたり社会の発展に貢献された100歳以上の方、5人にふるさと永住功労表彰が贈られました。



P☆DASH KID'Sによるヒップホップダンス

高橋勝寛さんに 名誉町民の称号が 贈呈されました

前比布町長の高橋勝寛さん（9区）に、比布町名誉町民の称号が贈られました。高橋さんは、昭和50年5月に町議会議員に当選。4期14年を務めた後、平成元年10月から5期16年にわたり、比布町長として在職し、長きにわたり本町の自治の振興にご尽力されました。平成20年3月には北海道社会貢献賞を受賞、22年4月に



レイアロハ フラストスタジオによるフラダンス

は旭日小綬章の榮譽を受けられました。

町ではこれまでの功績を称え、「比布町名誉町民に関する条例」に基づき、高橋さんに名誉町民の称号を贈呈することとなりました。

なお本町の名誉町民は、高橋さんが6人目となります。



比布町名誉町民 高橋勝寛さん



善行表彰・實吉繁幸さん（代理・姉 澁谷寿美子さん）

ふるさと永住功労表彰受賞者



故 信濃平作さん 大野マサさん 高野つたさん 水道政雄さん 大河ヒデさん



8月5日の大雨により 町内の一部に被害発生

北海道では、台風12号から変わった低気圧や南からの暖かく湿った空気が入ったことにより、大気の状態が非常に不安定となっており、8月4日昼過ぎから5日夕方にかけて強い雨が続きました。

特に上川・留萌地方では、激しい雨が降り、11市町村で住家被害が発生し、名寄市では橋が崩壊する被害もありました。

町内では、4日午後6時過ぎから雨が降り始め、5日には1日の総雨量が114ミリを記録し、中でも午前6時から10時までは67ミリと集中して降りました。

旭川地方気象台から、4日午後9時35分に大雨警報、5日午前7時45分に洪水警報が発令され、全ての発令が解除されたのは5日午後9時8分でした。

この大雨により、山から流れてくる雨水で河川や排水などがあふれ、水田が冠水するなどの被害が発生し、5日早朝から役場には、次々と被害の情報が寄せられました。

役場では、消防、消防団員に出勤を要請して、土のうを積むなどの災害対策に当た

●町・消防での主な対応

5日	8:30	役場職員による被害状況確認
	9:30	消防へ出動要請
	10:00	消防団員を召集 土のう作りを開始
	10:20	被害現場で土のう積を開始
	11:00	災害対策本部を設置 福祉会館を臨時避難所に指定
	13:30	土のう積終了、撤収
	19:30	臨時避難所撤収
6日	8:30	災害対策本部を閉鎖

り、午前11時には災害対策本部を設置。福祉会館を臨時避難所に指定し、防災行政無線で全町に周知しました。

また、5日午前、各地区環境保全活動組織では、河川の水位が上昇したため、防災行政無線で水田の排水落ち口板を設置するよう協力を呼び掛け、田んぼダムによる治水で被害の軽減に努めました。

この大雨により、冠水した田畑は約30ヘクタール、林道などにも被害があり、今後復旧工事を実施する予定です。

被害位置図



災害復旧工事位置図



- ①北15線14号
塩狩道路側溝補修工事
- ②北12線14号
北12線川土砂上げ工事
- ③北7線16号
町道陥没補修工事
- ④北6線16号
法面崩壊補修工事
- ⑤北1線17号
排水路土砂上げ工事

地域防災の原動力 消防団員が大活躍

5日午前10時に召集された消防団員35人は、北3線の採石場で土のう作りを開始しました。

雨が降る中、土のう袋に小砂利をスコップで詰め込む作業は、被害現場の状況やどのくらい土のうが必要なのかも分からないまま黙々と続けられました。作業終了を告げられたのは午後1時49分。3時間半以上にわたり作られた土のう2,000袋が、北3線12号、北12線14号などに積み、水害を減らしました。

消防団は、地域における消防防災のリーダーとして、平常時・非常時を問わずその地域に密着し、住民の安心と安全を守るという重要な役割を担います。消防団員の活躍により、今回も比布町が守られました。



ぴっぴ消費生活ニュース

・・・ひとりひとりが気をつけよう・・・

●問い合わせ●
 役場産業振興課商工労働係
 ☎85-4806

「個人情報を削除してあげる」公的機関をかたる詐欺が急増！

公的機関等をかたり「個人情報が漏れているので削除してあげる」などと持ちかけ、最終的にはお金をだまし取る手口が急増しています。

個人情報の削除を持ちかける電話は詐欺です。相手にせず、すぐに電話を切ってください。

◆◆主な相談事例◆◆

◎「生活保護センター」を名乗る人から「あなたの個人情報が3か所に漏れている。2か所は取り消せたが、1か所（A社）だけは取り消せない。代理の人を立てる必要がある」という電話があり、ボランティア団体の人が代理人になってくれることになった。する



と、A社から連絡があり、自分に振られている「番号」を教えられた。その後、代理人から「書類を書くのに必要」とその番号を聞かれ教えられたところ、A社から「番号を他に教えたのは違法行為になるため、社員が逮捕された。あなたが保釈金1千万円払うように」と求められ、宅配便で現金を送った。(70歳代女性)

◆◆消費者へのアドバイス◆◆

- 一度お金を支払ってしまうと取り戻すことは極めて困難です。絶対に支払ってはいけません。
- 困ったときは、消費生活センターや警察に相談しましょう。

～誘いに乗らない、申し込まないことが肝心～

■消費者ホットライン ☎0570-064-370 ■旭川市消費生活センター ☎0166-22-8228
 すぐに消費生活センターに相談しましょう



④スキーパトロール、ゲレンデ内の安全確保やケガ人の救助など
 ※係は兼務の場合があり、希望に添えない場合もあります。
 ◇休日
 勤務割表に基づき、月6日程度。なお、原則として土日祝日に休日は与えないものとし、年末年始についても同様となります。
 ◇申込期間・提出書類等
 ①期間 9月3日から26日までの土日祝日を除く、平日午前8時30分～午後5時30分
 ②場所 役場産業振興課観光係
 ③提出書類 履歴書1通 ※印鑑を押印していただく書類がありますので、必ず印鑑を持参してください。
 ◇その他
 募集人数は30人程度です。応募者多数の場合は、面接を実施します。その時は追って連絡します。
 なお、採用通知は10月中旬に発送予定です。
 ◇問い合わせ
 役場産業振興課観光係
 ☎85-4806



◇応募資格
 比布町内に在住する満18歳以上65歳以下で、真面目で明朗かつ接客態度が良く、12月のオープン当初から勤務できる方
 ◇雇用期間
 平成26年12月1日～平成27年3月22日
 ※降雪等により変更する場合があります。
 ◇勤務時間
 ▽昼間 午前8時30分～午後4時30分
 ▽夜間 午後4時30分～午後9時30分(12月中旬～2月28日・週3回程度)
 ◇業務内容
 ①索道係 お客さんを安全にリフトへ乗り降りさせることなど
 ②出札係 リフト券の販売など
 ③圧雪車運転手 ゲレンデ整備や圧雪車整備など
 ◇その他
 募集人数は30人程度です。応募者多数の場合は、面接を実施します。その時は追って連絡します。
 なお、採用通知は10月中旬に発送予定です。
 ◇問い合わせ
 役場産業振興課観光係
 ☎85-4806

④スキーパトロール、ゲレンデ内の安全確保やケガ人の救助など
 ※係は兼務の場合があり、希望に添えない場合もあります。
 ◇休日
 勤務割表に基づき、月6日程度。なお、原則として土日祝日に休日は与えないものとし、年末年始についても同様となります。
 ◇申込期間・提出書類等
 ①期間 9月3日から26日までの土日祝日を除く、平日午前8時30分～午後5時30分
 ②場所 役場産業振興課観光係
 ③提出書類 履歴書1通 ※印鑑を押印していただく書類がありますので、必ず印鑑を持参してください。
 ◇その他
 募集人数は30人程度です。応募者多数の場合は、面接を実施します。その時は追って連絡します。
 なお、採用通知は10月中旬に発送予定です。
 ◇問い合わせ
 役場産業振興課観光係
 ☎85-4806

健康生活

がんを予防する食生活②

先月号で「特にがんを予防する5つの野菜や果物」のうち、ニンニク・キャベツの2つを紹介しました。今月は、残りの3つについて紹介します。

〈トマト〉
 トマトにはビタミンA、ビタミンC、カリウム、ビタミンK、カロチン、リコピンなどが含まれます。カロチンは子宮がん、前立腺がん、咽頭がん、胃がん、子宮頸がん、肺がん、大腸がんになるリスクを減少させるといわれています。リコピンには抗酸化作用があり、心臓病のリスクを減少させるという研究結果もあります。

〈レモン〉
 レモンはビタミンCを含みます。レモンだけに含まれるリモネンという物質には、結腸

がん、児童期のがんのリスクを減少する可能性もあります。また、コレステロールを改善し、心臓病のリスクを減少させるというリサーチ結果も発表されています。

〈たまねぎ〉
 たまねぎに含まれる抗酸化物質には、肺がん、前立腺がんの他に、心臓病、アルツハイマー病のリスクを下げる可能性や、自然のデトックス作用があります。

あさひかわ比布同郷会（合田春夫会長）の会員18人が7月26日、5年ぶりにふる里・比布町を訪問しました。今年10月に更新される南比布駅と北比布駅、来年度更新予定の比布駅などを見学し、比布神社を参拝しました。バスの中では、それぞれの駅を利用しての会員が思い出話をしながら「こんなに小さかったのね」と懐かしんでいました。
 あいにくの空模様で「いいながめ台」から大雪山連峰を見ることができませんでしたが、かすかに見える比布町を見下ろしながら「あの辺りに家があった」などと話していました。

7月26日 あさひかわ比布同郷会 ふる里訪問



ました。遊湯びっぴで行われた交流会では、伊藤喜代志町長ら来賓も出席。合田会長が「120年の記念すべき年に訪問出来てうれしい。変わったな、懐かしいなと思えるふる里がある幸せを改めて感じた」とあいさつされ、120年事業に役立ててほしいと寄付金を伊藤町長に手渡しました。
 伊藤町長は「変わったと思う反面、淋しくなると感じました。みなさんの力添えをいただきながら、しっかりとまちづくりをすすめ、ふる里を守っていききたい」とお礼を述べました。

がん、児童期のがんのリスクを減少する可能性もあります。また、コレステロールを改善し、心臓病のリスクを減少させるというリサーチ結果も発表されています。
 がんの発生を予防するためには、食生活に注意を払い、喫煙を控えるなど発がん物質の影響を受けないようにすることが大切です。それだけでは万全の予防策とは言えません。がんを少しでも早く発見して早期に治療するためには、定期的に検診を受けるようにしましょう。初期症状にすぐ気づくように、日頃から体調を整えておくことも大切です。

毎月第2・4水曜日9:00～15:00は、旭川医大第3内科（消化器内科）の専門医師が診察します

ぴっぷケア・カフェを開催

「住み慣れた地域で安心して暮らし続けるために」をテーマに意見交換会を行っています。

比布町で暮らし、これからも暮らし続ける人が集まり、自分や家族、比布町の「これから」について自由に話し合います。7月に2回開催し、33人が参加しました。

【ぴっぷケア・カフェで大切にしたいこと】
○カフェのような雰囲気の中でコーヒーやお茶を飲みながらゆったりとおしゃべりを楽しむ
○席替えをしながら自由にアイデアを出し合う
○3人寄れば文殊の知恵！ おしゃべりが更なるアイデアを生み出すことも

7月のテーマは「住宅」

① やつぱり自分の家が一番！

- ・できるだけ同じ地区にいたい
- ・地域ごとに集合住宅がほしい
- ・ボランティアの力を借りて自宅での生活を続けたい
- ・往診の整備

② 地域で支え合う社会が必要(安心感)

- ・市街地に誰でも集える憩いの場をつくる
- ・地区ごとにいつでも寄れる場がほしい
- ・食べ物を持ち寄って集まれる場がほしい
- ・農家の人には見守り隊(週1回でも)
- ・年齢を混ぜて住む
- ・集合住宅の中心に公園を置く
- ・子どもたちの声が聞こえる、子どもも高齢者も見守りができる

③ 空き家を利用して2、3人で共同生活をする

- ・農家地区の1人暮らしは冬が大変
- ・除雪の問題
- ・冬だけ市街に住みたい
- ※西神楽の冬季集住の例を参考にしたいは？
- ・セカンドハウスを複数名で借りる
- ・自分の得意分野(掃除・調理)を生かして互いに助け合う。
- ただし、みんなが高齢になると助け合いにも限界が生じる
- ※住宅を作る資金は賛同する人たちから集まるのでは？
- ・民間で主体的に行い、行政は援助役！
- ・民間でNPOをつくる。行政が住宅づくりのノウハウを

④ 市街地に集合住宅を集中させる

- ・交通の便が良い駅周辺に住宅をつくる
- ・金融機関や官公庁、病院なども集中させるといい
- ・環境が良くなればいつまでも自立して住める

⑤ こんな高齢者住宅がほしい

- 自立の度合いによって住み替えができる
- ▽ある程度自立している人
- ▽共同生活でよい



9月のぴっぷケア・カフェ
地域の見守りネットワークについて
① 18日(木) 午前10時～正午
② 24日(水) 午後7時～9時
◆場所 比布商工会



みなさん、こんにちは。栄養士の加藤です。健康になれる栄養の話をしていきます。

【今月のテーマ】
野菜の食べ方にも工夫が必要です

健康を守るために国は、1日350gの野菜を食べることを推奨しています。しかし、野菜の中には食べ方に気をつけないといけないものがあります。野菜はビタミンや食物繊維をとるために必要な食品

食品	量(g)
かぼちゃ	20.6
とうもろこし	18.6
れんこん	15.5
ごぼう	15.4
にんじん	9.0
たまねぎ	8.8
ミニトマト	7.2
キャベツ	5.2
トマト	4.7
小松菜	2.4

食品	目安量
かぼちゃ	煮付3切れ(180g)
とうもろこし	小1本(芯付250g)

ですが、意外とカロリーの高いものがあります。

◆野菜のあま味
トマト、にんじん、とうもろこしなど最近の野菜は、あま味が強くなってきていると思いませんか？

このあま味が糖質です。糖質は1g当たり4kcalのエネルギーです。量が多ければカロリーが高くなります。食べ方に気をつけた野菜というものがこの糖質の多い野菜なのです。

左の表にあるとおり、かぼちゃととうもろこしは特に糖質が多く、たくさん食べると使われずに余った糖は脂肪に変わって体に貯められ、体重が増える原因にもなります。かぼちゃは切ってしまうと傷むのが早いので、どうしても食べる量が多くなりがちで

す。かぼちゃ4分の1個で、約500kcal。これは、ごはん約280gと同じエネルギー量です。このエネルギー量は、50歳代の体重50kgの女性の1日分のごはんの量と同じです。

◆上手に組み合わせる食べ方

ごはん100gのエネルギーを超えてしまうけれど、甘くておいしいかぼちゃや、とうもろこしをたくさん食べたい！ そのような方は、ごはんの量を調整したほうがいいですよ。その他にも、ごぼうやれんこんなどの根菜類も糖質が多いので、根菜類ばかりに偏らないように葉物野菜も組み合わせることで、糖質のとりすぎを抑えることができます。冬の体重増加予防になりますよ。

子どもの広場9月の行事予定

- *子どもの広場*
- 開催日■ 毎週月・金曜日 (午前9時～正午、午後1時～3時)
- 内容■ 入園前の親子を対象に、遊びや育児に関する情報提供や保護者同士の交流の場として開催しています。予約は不要です。
- *子育て相談*
- 開催日■ 毎週水曜日
- 内容■ 保育士による子育て相談を行います。必要に応じて、保健師や栄養士も対応します。事前に予約が必要です。※町民カレンダーに掲載しています。
- *今月のイベント*
- 秋のおさんぽ 9月26日(金) 児童公園までお散歩！ みんなでいっしょに遊びに行きましょう。
- 問い合わせ■ 保健センター ☎85-2555

日	月	火	水	木	金	土
	1 おもちゃであそぼう	2	3 すくすく子育て講座	4	5 絵本の日	6
7	8 おもちゃであそぼう	9	10 子育て相談	11	12 つくろう(敬老の日)	13
14	15 敬老の日	16 おもちゃであそぼう	17 子育て相談	18	19 保育所見学	20
21	22 おもちゃであそぼう	23 秋分の日	24 子育て相談	25	26 秋のおさんぽ	27
28	29 おもちゃであそぼう	30				

「きたよん」スローガン
 比べないのは当たり前、みんな
 なでがらう愛の地域 ぶたい

障がい者スポーツを
 取り巻く環境

今回はこれまでと少し趣向
 を変えて、「障がい者スポー
 ツ」のお話をさせていただき
 ます。

6月に旭川市内で「バリア
 フリー観光全国フォーラム」
 の開催がありました。その中
 で、パラリンピックのコーチ
 をしている方、実際に日本代
 表選手として活躍している
 方、そして次のパラリンピッ
 クを目指している方のお話が
 ありました。

いくつか話されていた課題
 で印象に残ったものの一つ
 が、障がい者スポーツのト
 レーニング環境です。
 健常者のスポーツと同じ
 フィールドで行うことができ
 る障がい者スポーツはたくさ
 んありますが、車いすで競技
 を行おうとする利用を拒ま

れることがあるそうです。ま
 た、トレーニングを行う場所
 へのアクセスが障がいのある
 方にとっては難しいところも
 あるそうです。

もう一つは費用面です。1
 年のほとんどを遠征のために
 海外で過ごしたり、競技に
 よっては、車いす1台が80万
 円もするものがあったりする
 ので、スポンサーを探して契
 約をもらうことも大変重
 要なことだと話されていまし
 ました。

また、そのあとのトーク
 セッションでは、障がい者ス
 ポーツの指導員をしている車
 いす利用者の方が、「自分は
 パラリンピックに出場するこ
 とはできないので、それを目
 指す人たちのトレーニング環
 境を整備するために活動する
 ことや障がい者スポーツを普
 及させることが自分の役割だ
 と思っている」と話されてい
 ました。これがまさにみんな
 が暮らしやすい地域づくりの
 考え方であり、自分にできる
 ことをやって互いに支えあ

ということだと思えます。

障がい者スポーツには、健
 常者とともにできるものもあ
 り、スポーツを通じて互いの
 心のバリアフリーが実現でき
 るというお話がとても印象的
 でした。

■上川中部基幹相談支援セン
 ター

当麻町3条東2丁目11番1号
 (当麻町役場庁舎内)

電話 84・7111

FAX 84・7333

▼虐待防止センター専用電話
 84・7222 (24時間対応)



写真提供
 カマイ大雪バリアフリー研究所

かいけつゾロリの大まじんをさがせ!!

原 ゆたか / 作・絵



ランプのなかにとりのこされてしまっ
 たゾロリとノシシ。ランプからだっし
 ゆつするため、大まじんをさがそうと
 三にんが大ふんとう! このはなしは、
 「かいけつゾロリのまほうのランプ〜
 ツ」のつづきです。

破門

黒川 博行 / 著



映画制作への出資金を持ち逃げされた
 ヤクザの桑原と建設コンサルタントの
 二宮。悪人たちの命がけの騙しあい。
 予想を裏切る展開の連続! 悪党たち
 がしのぎを削る大人気「疫病神」シリ
 ーズの最高到達点!! 第151回直木賞
 受賞作品。



▲昨年のお月見の様子

ぴっぷちょう としょかん ぶっくんノート

9月のお知らせ

□開館時間 午前10時～午後6時

□休館日 毎週月曜日(祝日の場合は次の日)

1日、8日、16日、22日、29日

館内整理日 24日(水)

□としょかんでお月見

11日(木) 午後5時30分～7時30分

※天候により中止になる場合があります。

心の思い出アルバム



7月26日(土) 天気・雨
 大きなほっかいどうの小さ
 な町の小さなとしょかん
 ぴっぷちょうとしょかんで
 お祭りがありました。
 ひろがり文庫が手遊びや絵
 本を読んでくれたり、いろい
 ろなお店が出たりしていまし
 ました。
 ポップコーン、金魚すくい、
 駄菓子やくし引き、射的もあ
 りました。射的の鉄砲は本物
 みたいでかっこよかったです。
 そのあと、P☆DASHK
 I.D.S、レイアロハフラスタ
 ジオのみなさんのダンスを見
 ました。踊っている姿がとて
 も素敵でした。みなさん本当
 にありがとうございました。
 今年のお祭りに遊びに来る
 ことができなかつたお友達も
 9月のお月見には、ぜひ遊び
 に来てくださいね。

あなたの撮った
写メが広報ぴっぷ
 の表紙になります



広報ぴっぷでは、新年を
 飾る平成27年1月号の表紙
 を、みなさんの「笑顔」の
 写真でいっぱい埋め尽く
 します。

携帯電話などのカメラ機
 能を使って撮影し、ご応募
 ください。満面の笑みで、
 新年を祝いましょう。

【募集要項】

●応募期間
 11月7日(金)まで

●応募条件
 被写体の方が、比布町内
 に在住している方に限る

●写真形式
 できるだけきれいに

●応募方法
 メールの題名に投稿者の

行政区と名前を入力してく
 ださい。(無題の場合、メー
 ルが届かないことがあります)
 撮影した携帯電話の写真を
 を添付して、**被写体の氏名**
 を書いて、次の応募先メー
 ルアドレス宛にお送りくだ
 さい。

- 注意
 ①被写体の方の了承を得た
 うえで、ご応募ください。
 ②写真はなるべくアップで
 撮影してください。
- ③掲載は、被写体一人につ
 き1回限りとなります。
- ④画像加工(特殊効果や文
 字の挿入)した写真は掲載
 できません。
- ⑤掲載に不適切である
 と思われる写真に関し
 ては、掲載しない場合
 があります。
- ⑥携帯電話をお持ちで
 ない方は、デジタルカ
 メラなどで撮った写真
 もしくはデータをご持
 参ください。

●問い合わせ

役場総務企画課広報係
 ☎85・4802

応募先はコチラ



応募先メールアドレス
 QRコード

■応募先メールアドレス koho@town.pippu.hokkaido.jp

情報満載

比布町役場 (代表)	85-2111
総務企画課	85-4801
	85-4802
税務住民課	85-4803
保健福祉課	85-4804
産業振興課	85-4806
建設課	85-4807
議会事務局	85-4808
農業委員会	85-4809
比布町教育委員会	85-2262
図書館	85-3354
体育館・改善センター	85-2513
保健センター	85-2555
農業対策室	85-4011
グリーンパークぴっぷ	85-2383
遊湯ぴっぷ	85-4700

わが家のアイドル



まるたに かなと
丸谷 奏斗ちゃん
一真さん・希和美さんの次男
(2歳6か月・新町)

ぼくは双子の兄の奏斗です。体が小さいから、よく弟に間違われるよ!! 歌って踊ることが大好き♡ 音楽がかかると座ってられないんだ。来月は弟の快斗を紹介するね◎

みなさんのご家庭のかわいいアイドルをご紹介ください。最近の写真とコメントを添えて、役場総務企画課広報係にお寄せください。写真はカラー・白黒を問わず、Eメールでの投稿もお待ちしております。宛先は裏表紙をご覧ください。

申し込みのお知らせ

農産加工室10月分利用申込み

10月に改善センター農産加工室の利用を希望する方は、5人以上のグループで、加工品目と数量をまとめて、お申込みください。

■締め切り 9月8日(月)

■抽選会 9月16日(火) 午前9時30分から、福祉会館

■問い合わせ

役場産業振興課特産振興係

自分のからだを知る

総合特定健診を受けましょう

総合特定健診は、メタボリックシンドローム(内臓脂肪

肪症候群)に着目した健診で、生活習慣病の進行を健診結果からみる事ができます。

生活習慣病は自覚症状がありません。知らず知らずのうちに進行してしまいます。年に一度は特定健診を受けて、自分のからだの中の状態を確かめ、生活習慣を見直す機会にしましょう。

がん検診のみの受診もできますので、健康管理のためにぜひ受診しましょう。

■日程 10月22日(水)、23日(木)、24日(金)、27日(月)の4日間

■場所 保健センター(駐車場が狭いので、改善センターの駐車場もご利用ください)

対象者

次のいずれかに該当する町民の方

- ① 30歳～39歳までの方
- ② 比布町国民健康保険に加入している40歳～74歳までの方
- ③ 後期高齢者医療保険に加入している方
- ④ 生活保護を受給している40歳以上の方

※社会保険の被扶養者も特定健診が受診可能な場合もありますので、ご相談ください。

がん検診のお知らせ

胃、肺、大腸がん検診 30歳以上の町民

・前立腺がん検診 50歳以上の男性

検診費用(自己負担額)

- ・特定健康診査 1,000円
- ・胃がん検診 1,500円
- ・大腸、肺がん検診、喀痰検査 各500円

・前立腺がん検診 900円
※新たに健診を希望する方は保健センターにお知らせください。

※健診日程の変更や取り消しは、受診日前日までに保健センターへお知らせください。

問い合わせ

保健センター

お知らせ

高齢者肺炎球菌ワクチンと水痘ワクチンが定期接種化に
現在、任意の予防接種に

なっている高齢者肺炎球菌の予防接種及び水痘(みずぼうそう)が、今年10月から定期の予防接種へ移行されます。

自己負担額など詳しくは、来月号の広報紙に折り込み、改めてお知らせします。

なお、任意の高齢者肺炎球菌ワクチン(70歳以上対象)及び水痘ワクチン(就学前対象)の接種費用の一部助成は、平成26年度末まで継続実施を予定しています。

定期の高齢者肺炎球菌ワクチン

■対象者 65歳以上の方(経過措置終了後の平成31年度より実施)

戸籍のまど

(8月15日までの届出)

※了承をいただいた方のみ掲載しています。

◆誕生おめでとう◆
(あかちゃん・行政区・保護者)

佐藤 瑞季くん (15区)

甲斐美さん (15区)

◆お悔やみ申し上げます◆
(氏名・享年・行政区)

森田 勝見さん (3区)

中村 ナミ子さん (東町)

阿部 繁子さん (10区)

小出 政幸さん (北町)

渡邊 しま子さん (9区)

久保田 英一朗さん (17区)

造田 数雄さん (21区)

山内 正男さん (76歳) (2区)

後納制度で納付が可能! (平成27年9月末までの措置)



年金額アップ・年金の受給資格を得られます

過去10年以内に国民年金保険料の納め忘れの期間のある方は、申し込みにより平成24年10月から平成27年9月までの3年間に限り、国民年金保険料を納めることができる期間が過去2年から10年に延長されました。

○利用できる方

① 20歳以上 60歳未満の方	10年以内に納め忘れ、未加入期間がある
② 60歳以上 65歳未満の方	①の期間のほかに任意加入中に納め忘れ期間がある方
③ 65歳以上の方	年金受給資格がなく、任意加入中の方

高齢基礎年金を受給している方は、申し込みできません

○1か月分の後納保険料を納めると、増額される年金の目安

772,800円 ※平成26年度満額の年金額
= 1,610円 (年額) 増額
480か月 (40年×12か月)
※増額された年金額が毎年支給されます。

申し込みは、年金事務所で受付中

- ① 申込書の送付を年金事務所に依頼します。
 - ② 申込書が届いたら、必要事項を記入の上、提出します。
 - ③ 年金事務所で申込書の審査、承認などを行います。
 - ④ 年金事務所から承認通知書、納付書などが送付されます。
 - ⑤ 納付書が届いたら、金融機関、コンビニエンスストアなどで納めてください。
- ※審査の結果、後納制度による納付を利用できない場合があります。
※お申込みいただく際の注意事項など詳しくは、年金事務所までお問い合わせください。

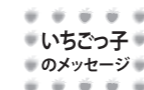
★国民年金保険料を忘れずに納めましょう★

- 問い合わせ ■ 役場税務住民課戸籍年金係
- 旭川年金事務所 ☎ 27-1611 ■

まちの人口 (7月末現在)

総数	3,951人	(-14)
男	1,868人	(-10)
女	2,083人	(-4)
世帯数	1,837世帯	(-6)

※住民基本台帳登録数
() は対前月増減数



白律子隊になって国を宥めているだろう
テーマ「夢 - わたしが大人になったとき -」
比布町立中央小学校 6年 名前 篠原 悠

広報

ぴっぷ

10月号は10月1日発行予定です

ストップ・ザ・交通事故

～めざせ 安全で安心な北海道～

子どもと高齢者の事故防止を!

秋の全国交通安全運動 9月21日～30日



9月の行事予定

- 1(月) 総務常任委員会 9:00 役場 (議員控室)
- 3(水) 産業建設常任委員会 9:00 役場 (議員控室)
- 5(金) 戦没者追悼式 11:00 農村環境改善センター
議会運営委員会 13:30 役場 (議員控室)
- 6(土) 比布中学校祭 8:50 比布中学校
- 7(日) 子ども体験教室 (収穫編) 9:00 福祉会館集合
- 9(火) 第3回議会定例会 ～12日 9:00 役場 (議場)
- 10(水) 道北地区熟年者P G大会 8:30 グリーンパークびっぷ
- 11(木) としょかんでお月見 17:30 図書館
- 13(土) あそか苑敬老会 11:00 同苑
- 14(日) 君の夢プロジェクト・野球部 ～15日 東京方面
全町バドミントン大会 9:00 体育館
- 17(水) 交通安全P G大会 8:30 百年記念公園
- 20(土) 君の夢プロジェクト・ソフトテニス部～21日 9:00 いちごアリーナ
- 21(日) ぴっぷ120年記念NHKのど自慢全国放送 12:00 体育館
- 22(月) 第3回農業委員会総会 9:00 役場 (議場)
- 26(金) ななかまど杯P G大会 8:30 グリーンパークびっぷ
- 27(土) 宮崎憲之杯P G大会 8:30 グリーンパークびっぷ
- 28(日) ぴっぷ120年記念12時間バレーボール大会 8:00 体育館

※変更になる場合がありますので、無線放送などにご留意ください。

して、次の日程で出合いのパーティーを開催します。多くの方のみなさまの参加をお待ちしています。申し込みなど詳しくは、お問い合わせください。

▼秋の出合いパーティー
 ■日時 9月28日(日) 午後3時～5時
 ■場所 ホテルクレッセント旭川(旭川市5条通8丁目)
 ■対象 50歳以上の結婚を希望する独身男女
 ■参加料 2,500円
 ■申込期間 9月22日(月)まで

▼クリスマス出合いパーティー
 ■日時 12月14日(日) 午後3時～5時
 ■場所 旭川グランドホテル(旭川市6条通9丁目)
 ■対象 45歳以下の結婚を希望する独身男女
 ■参加料 4,000円
 ■申込期間 11月10日(月)～12月9日(火)
 ■問い合わせ 旭川市結婚相談所 ☎23・6588

町内求人案内 **募集しています**

比布町立ぴっぷクリニック ☎85-2222

◆募集内容 看護師、准看護師、看護助手(若干名)、厨房(フルタイム1名・パート1名・性別不問)

※広報紙では町内事業所の求人案内を掲載しています。掲載を希望する事業所は、広報係までお問い合わせください。

比布町も出店します!

北の恵み 食バマルシェ 2014 9.13日～15日

道北の食材が旭川に大集結

SAPPORO

富沢衛生センター
小動物合同慰霊祭を開催

みなさんの参列をお願いします。

■日時 10月3日(金)、午後3時
 ■場所 富沢衛生センター内 獣魂碑前
 ■問い合わせ 富沢衛生センター ☎01658・6・5194

ご来場ください
平成26年度旭川矯正展

■日時 9月28日(日) 午前9時～午後3時
 ■場所 旭川刑務所(旭川市東鷹栖3線20号)
 ■内容 刑務所内の見学(午前10時30分、午後1時30分)、刑務所キヤラクター・カタックリくんにあさっぴーのアトラクション、刑務所作業製品の展示即売(全国の受刑者が製作した家具)、お楽しみ抽選会など
 ■問い合わせ 旭川刑務所企画部門 ☎57・2637

市町村振興宝くじ
オータムジャンボ宝くじ発売

この宝くじの収益金は、市町村の明るく住みよいまちづくりや環境対策、高齢化対策など地域住民の福祉向上のために使われます。

■発売期間 9月19日(金)～10月10日(金)
 ■抽選日 10月17日(金)
 ■問い合わせ 公益法人北海道市町村振興協会 ☎011・232・0281



取り組みを強化しています
国際テロ未然防止にご協力を

北海道警察では、テロリストの早期発見・確保に向けた取り組みを強化しています。不審な人や車、荷物を見かけたり、不審なグループが集まっている場所を見かけたときは、お近くの駐在所などにお知らせください。

▼9月11日は「警察相談の日」
 警察では、身の回りにお

全国一斉!
法務局休日相談所・公開講座

法務局が取り扱う登記、戸籍・国籍、供託、人権擁護、遺言、公正証書作成に関する住民のみなさんの疑問や相談に、法務局職員、人権擁護委員、司法書士、土地家屋調査士及び公証人がお答えします。

■お問い合わせ 旭川中央警察署 ☎25・0110
 比布駐在所 ☎85・2225
 蘭留駐在所 ☎85・3139

また、「遺言」、「相続登記」に関する公開講座も同時開催しますので、ご参加ください。相談はすべて無料で、秘密は厳守します。事前に電話で予約をしてください。

■日時 10月5日(日)
 □相談所 午前10時～午後4時
 □公開講座(1時間程度)
 ①遺言 午前10時30分
 ②相続登記 午後1時30分
 ■場所 旭川合同庁舎1階 共用会議室(旭川市宮前通東4155番31)
 ■問い合わせ 旭川地方法務局総務課 ☎38・1111

お待ちしています
高次脳機能障害に関する講演会を開催します

事故や脳卒中などで脳が損傷を受け、集中力や記憶力が落ちたり、怒りっぽくなった感じがありませんか。これらの症状を「高次脳機能障害」といいます。自覚症状が薄く、外からではわかりにくいため、「隠れた障害」といわれています。

この障がいに対する理解を深めるため、次のとおり講演

会を開催しますので、ぜひご参加ください。

■日時 10月4日(土) 午後1時30分～4時30分
 ■場所 旭川市大雪クリスタルホール大会議室
 ■内容 講演
 □第1部「高次脳機能障害者の地域支援で必要なこと」
 講師 片桐 伯真氏(聖隷三方原病院リハビリテーション科部長医師)
 □第2部「家族が元気なうちに考えること」最終目標は自立と自律
 講師 大塚 由美子氏(NPO法人脳外傷友の会 ナ理事長)
 ■参加料 無料
 ■問い合わせ 社会福祉法人エウエイト 富良野 多機能型事業所 いらつく ☎73・3639

参加しませんか
出合いのパーティー

旭川市結婚相談所では、一組でも多くの幸福な結婚が成立することを願ひ、結婚を希望する方の相談をお受けしています。

結婚相談所の行事の一環と

比布中学校ソフトテニス部が、8月1～3日に苫小牧市で開催された北海道大会女子団体戦で激戦を制して優勝し、第45回全国中学生ソフトテニス大会への出場権を手に入れました。

18年ぶりに団体戦での全国大会出場を決めた選手8人が8月14日、町役場を訪れ、伊藤喜代志町長と谷義則教育長に出場の報告をしました。

加地咲実主将（3年）は「北海道の代表として堂々とプレーしたい」と力強く話すと、伊藤町長は「日ごろの努力の結果。全国大会でも自分のプレーで結果を出してほしい」と激励しました。

大会は、8月21～23日に香川県高松市で開催され、試合は1回戦で敗れましたが、堂々とプレーできました。

比布中ソフトテニス部 全道中学大会女子団体戦で 18年ぶりのV



※○内の数字は順位（敬称略）
町内関係者のみ

◆第6回道北地区中学生国民
体育大会ソフトテニス旭川地
区予選会
（7月19日・旭川市）

【女子】②加地萌実・加地咲
実

◆第10回比布剣道連盟錬成剣
道大会
（7月25日・町青少年会館）

【初心者部】①寒河江湖丸
②小菅生竜摩
【小学2～4年の部】①堺七
虹②小菅生莉子③寒河江思子
【小学5年生の部】①土屋美
沙希



このコーナーでは、
スポーツや文化活動などの話題を紹介します。
みなさんからの情報をお待ちしています。
新聞などに掲載された情報も掲載しています。

◆ジュニアエレクトーンフェ
スティバル2014部別大会
（7月27日・札幌市）

【中学生部門】金賞Ⅱ北山華
純



◆第30回全道高校ソフトテニ
ス夏季選手権大会
（8月1日・旭川市）

【女子】②西銘美咲

◆大和ユニフォーム旗争奪少
年野球大会
（8月2～4日・鷹栖町）

③比布野球少年団



全国大会出場おめでとう

全国空手道選手権大会

旭川南支部明仁館所属
山口 颯太郎 さん
（中央小6年）

中央小学校6年の山口颯太
朗さんが、4月に行われた北
海道大会で、組手の部で4位



7月28日
伊藤喜代志町長
谷義則教育長
に出場報告



日本少年野球選手権大会
旭川大雪ボーイズ所属
坂上博亮 さん
（比布中3年）

比布中学校3年の坂上博亮
さんが所属する旭川大雪ボー
イズが、7月に行われた北海

に輝き、第57回小学生・中学
生全国空手道選手権大会への
出場権を得ました。

山口さんは、先輩からのア
ドバイスや先生からの指導を
意識して大会に臨みたいと話
し、「全国大会では試合に勝
つことはもちろん、全国から

集まる選手から、いろ
いろなことを学びたい」と
と力強く述べました。
大会は、8月2～3
日に宮城県で開催され、
入賞は出来ませんでしたし
たが、最後まであきら
めずにやり遂げました。

道大会で準優勝し、第
45回日本少年野球選手
権大会（大阪府・8月
2～6日開催）への出
場権を得ました。
坂上さんは「二度目

の全国大会。前回は思っ
たプレーができなかつ
たので、まずはヒットを打ち
たい」と話し、「中学生最後
の大会になるので、精一杯頑
張りたい」と力強く述べる
と、伊藤町長は「実力を出し切っ
てほしい」と激励しました。
試合は惜しくも2回戦で敗
れましたが、健闘しました。

秀雄③五十嵐義秋
ホールインワンⅡ齋藤堅治
大河文明
【女性】①酒向英子②橋満子
③水内順子
（8月7日・町体育館）
◇玉入れ競技大会
①西町②南町A③南町B
◇農産物で60競技大会
①3区チームA②緑町チャ
ーミング③中町B
◇輪投げ競技大会
①南町A②寿町B③中町B
◇親睦カラオケ大会
▽歌唱賞Ⅱ宮本ありさ、鈴木
祥子▽熱演賞Ⅱ戸野塚照子▽
そっくり賞Ⅱ渡辺テル子▽ス
テージパフォーマンス賞Ⅱ
森・渡辺・若林・栗原▽ハッ
スル賞Ⅱ菅原友樹・辻和希▽
元気でガンバツタ賞Ⅱ西山富
枝▽特別賞Ⅱ山川英祐、三浦
明美、藤木喜代松



U-14（中学2年生以下）で
北海道選手の頂点に！
比布ソフトテニス少年団所属
渡邊真衣 さん
（比布中2年）

比布中学校2年の渡邊真衣
さんが、7月26～27日に新十
津川町などで開催されたソフ
トテニス競技者育成プログラ
ムU-14（U14）北海道選
考会をトップの成績で通過
し、9月5～7日に宮城県で
行われる北海道・東北プロッ
ク選考会（Steas）と12月27
日に砂川市で行われる北海道
ソフトテニスシングルス大会
への出場権を手に入れました。

この選考会は、個人が備え
た技量を争うもので、体力、
基本的技能、ゲーム内容をテ
ストし、総合得点で代表が選
ばれます。
なお、比布中2年の藤田晃
さんも5位に入賞し、北海道
代表に選ばれました。



◆所司和晴七段・石田直裕
四段記念大会
（8月9日・町福祉会館）

【Aクラス】①中田匡哉③伊
東祥希
【Bクラス】①菅野亮②菅原
啓汰③荒尾夕佳



◆第12回小野敦生六段メモ
リアル将棋こども大会
（8月10日・旭川市）
【Bクラス】③伊東祥希
【レディース】③牧由貴花

◆第68回旭川市民体育ソフト
テニス大会
（8月17日・旭川市）
【女子A級】①西銘美咲

◆第9回ななかまどバドミ
ントン大会
（8月17日・鷹栖町）
【男子】①有岡修治・有岡亮
祐

◆納涼祭仮装盆踊り大会
（8月21日・中央ふれあい広場ほか）
【団体】①あそか苑「ハクシヨ
ン大魔王」②役場「サッカー
ワールドカップ」③くるみ保
育園「モンスターズインク」



▼町子ども会育成員連絡協議会の会員が、8月7日に向けて七夕飾りを作り、終了後は商店街を回り『ろうそく出せ』を行いました。

7.28 七夕飾りづくりとろうそく出せ



▼東園振興会がふれあい交流会を東園広場で開催。12、19区の会員が参加し、ゲームや焼肉などで世代間交流を図りました。

7.21 晴天の下大いに楽しんで



▼町教委が夏休みの学習支援事業を実施。小学生43人が2教室に分かれ、町内に住むボランティアから15人から学習方法を学びました。

7.31 ぶつくん寺子屋夏休み講座を開講



▼比布駅前通り会が、少しでも駅前通りの活性化につながってほしいと「びっぷ夏祭り」と書かれたのぼりを設置しました。

7.29 駅前通りを華やかに



▼旭川ケーブルテレビ(株)から、びっぷ120年を記念して町章やスノーベリーのプリントされた「バックパネル」が寄贈されました。

8.8 旭川ケーブルテレビがバックパネルを寄贈



▼比布商工会青年部が、比布大雪パーキングエリアでゆでトウモロコシやゆでタマゴ、いちごジャムなどの特産品販売を行いました。

8.3 比布大雪PAで比布町をPR



▼町高齢者事業団の会員28人が、比布中の自転車置き場と体育館周辺の草刈り、7号道路の清掃作業など、奉仕活動を行いました。

8.11 高齢者事業団が比布中などで奉仕作業



▼町公民館教室比布将棋倶楽部ジュニアが、「所司和晴七段・石田直裕四段記念大会&指導対局」を町福祉会館で開催しました。

8.9 スペシャル企画プロ棋士から直接指導



▼旭川大学と町が共同で、高齢者をはじめとする住民の地域生活の現状と課題を把握するため、聞き取りによる調査を行いました。

8.12 旭川大学と町が住民生活の現状を共同調査



▼上川農業試験場がイベントを開催。ほ場見学や箸で豆つかみなどのユニークな催しと近隣町や旭川農高の特産品を販売しました。

8.12 上川農試公開デー「農と食の祭典」



比布神社例大祭

8月1日駅前通りほか

●駅前通りでは、神輿が行われました。担ぎ手たちの威勢のよいかげ声や見物人の歓声、獅子舞に驚いて泣き出す子どもたちの声が響きわたり、びっぷの「夏」を感じさせる熱い一日となりました。



びっぷ七夕天国

8月7日町体育館ほか

●第24回びっぷ七夕天国が雨天のため町体育館などで開かれ、多くの町民でにぎわいました。行政区対抗の競技やびっぷ120年を記念し、120分のもちまきなどが行われ、町民は熱い一日を過ごしました。



あそか苑・くるみ保育園 無憂苑「七夕まつり」

8月6日あそか苑前庭ほか

●浴衣姿の園児たちのおゆうぎや盆踊り、苑職員によるよさこいソーランなどが披露され、最後には、夜空を彩る大輪の花火が打ち上がり、訪れた人の目を楽しませていました。



納涼祭仮装盆踊り

8月18・21日駅前通りほか

●納涼祭実行委員会主催の盆踊り大会が中央ふれあい広場や比布駅前通りで行われ、21日には町内外から多くの仮装チームが参加。華やかな衣装で市街地中心部を練り歩き、観客から盛んな声援が送られました。



らんる夏まつり

7月27日蘭留地域センター広場

●雨が降る中での開催となりましたが、屋外では、水風船キャッチやニジマス釣り、コーラ早飲みなどが行われ、会場は大いに盛り上がりしました。





働くことが 認知症予防

生涯現役 な人

坂上輝義^{さん}
(84歳・寿町)

Profile

昭和5年生まれ、比布村出身。比布尋常高等小学校卒業後は農業に従事。趣味は旅行と折り鶴。町内会のパークゴルフやふまねっくに参加し健康づくりを楽しむ。



1センチの折り鶴

このコーナーは、生涯現役で活躍している町内の高齢者を紹介します。皆さんからのご紹介もお待ちしておりますので、役場総務企画課広報係までご連絡をお願いします。

「80歳を過ぎても元気に野菜を作っている人がいるよ」と高瀬勲さん（8区）の紹介で、坂上輝義さんを尋ねました。平成10年、「ふれあいタウンぴっぷ」の分譲地として町に田んぼを提供したのを機に米づくりはやめ、家の周辺にある2反（600坪）の畑で野菜を育てています。

「畑では、いろいろな野菜を作っているが、私の担当はほうれん草と草取り（笑）。他は奥さんが頑張っているよ」と坂上さん。2棟のビニールハウスでほうれん草を有機栽培し、農協に年4回出荷しています。

坂上さんは折り鶴が趣味で、玄関やリビングには小さな千羽鶴が飾られています。一番小さな鶴は1.3センチ四方の折り紙で作ったそうで、「初めは普通の折り紙を使っていたが、折っていくうちにどんどん小さい折り紙を使いたくなってきた。2、500羽くらい折ったかな。1万羽を目指しているよ」と、小さな折り紙を手に取り、笑顔で語られました。

広報ぴっぷ 9月号 No.672
2014(平成26)年9月3日

- 発行 比布町
- 編集 総務企画課広報係
〒078-0392
北海道上川郡比布町北町1丁目2番1号
☎0166-85-2111(代表)
0166-85-4801・4802(総務企画課直通)
- ホームページ
<http://www.town.pippu.hokkaido.jp>
- Eメール
ichigo@town.pippu.hokkaido.jp

■表紙のことば■

ぴっぷ120年記念式典が8月6日、町農村環境改善センターで開催、町民や町出身者ら190人が出席し、ふるさとの節目を祝いました。式典で伊藤喜代志町長が式辞を述べ、比布中3年の佐藤創一郎君と遠藤彩夏さんが「比布の未来を輝かしいものにすることを誓います」と力強く宣言しました。

